復興庁
Reconstruction Agency
復興・創生　その先へ

宮城県の復興の現状
－東日本大震災から11年－

令和４年４月
宮城復興局

目次

第1部 宮城における震災の概要

第2部 宮城における復興の現状

第3部 宮城における分野別の復興の取組

第4部 震災の記憶と教訓の伝承
復興の教訓・ノウハウの継承

第1部　宮城における震災の概要

2011年3月11日　東北地方太平洋沖地震

復興庁 Reconstruction Agency 復興・創生　その先へ

【県内の津波浸水区域】

地震の概況

- 地震名　東北地方太平洋沖地震
- 発生日時　平成23年3月11日（金）14時46分
- 発生場所　三陸沖（北緯38.1度，東経142.5度）
- 規模　**マグニチュード9.0**
- 最大震度　震度7（栗原市）
  ※石巻市6強、女川町6弱、東松島市6強
- **津波の高さ　7.2m（仙台港）、8.6m以上（石巻市鮎川）**

【参考：津波最大遡上高】
女川町　34.7m、石巻市（中心部）　12.0m、東松島市　10.1m

県内地域毎の被害概要

- 沿岸北部
  湾奥部など**20m超の津波**により**水産業を中心に壊滅的な被害**

- 沿岸南部
  津波**浸水が仙台平野奥まで**至り、**農地が広域に冠水**

※地図と数字は宮城県公表資料を引用

宮城県における主な被害

復興庁 Reconstruction Agency 復興・創生　その先へ

【死者数・行方不明者数等】

死者　**10,568人**（震災全体 19,759人）
行方不明者　**1,215人**（震災全体 2,553人）
重　傷　**502人**
軽　傷　**3,615人**　〔令和4年2月末現在〕

※死者は関連死を含む

【応急仮設住宅入居者数】

12.7万人（最大時：平成24年3月）

※当時の宮城県人口 232万人

【住家・非住家被害】

全　壊　**83,005棟**（震災全体 122,006棟）
半　壊　**155,130棟**
一部損壊　**224,202棟**
床下浸水　**7,796棟**
非住家被害　**26,796棟**

【被害額】 **9.1兆円**（震災全体 16.9兆円）

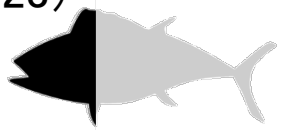
〔令和3年9月末現在〕

【産業・生業】

➢漁業（主要4漁港）

水揚量　：**31.3万t** ⇒**9.7万t**
（H22）　（H23）

水揚金額：**587億円** ⇒**246億円**
（H22）　（H23）



➢水産加工業

製造品出荷額等：**2,556億円**⇒**1,227億円**
（H22）　（H23）

➢観光（平成23年）

外国人宿泊者数：**15.9万人**⇒**4.8万人**
※従業員数10人以上の施設　（H22）　（H23）

震災当時の航空写真は、参考資料「空から見る復興」を参照

※数字は震災全体の被害は内閣府、観光は観光庁、それ以外は宮城県の公表資料を引用